

心・理・臨・床・を・学・ぶ

近年、子どもから大人まで、心に悩みや不安、問題を抱えた人々が増え、「心の病」をどのように理解し解決に導く援助を行っていくかが重要になっています。心理臨床は、心理学的な知識や技法をもちいて援助していきます。このシリーズでは、心理臨床の基礎や取り上げる療法について、再現を用いた実際を交えて、わかりやすく解説していきます。



NEW DVD

■ 企画：滝口 俊子 放送大学 名誉教授

● DVD 全15巻
 ■ 各巻価格 ￥29,400 (本体価格 ￥28,000)
 ■ セット価格 ￥441,000 (本体価格 ￥420,000)

対象：心理学部・心理学科・臨床心理学専攻大学院・専門職大学院・教育学部・幼児教育・児童学科など、広く心理臨床に携わる方々もぜひご活用ください。

vol.8 風景構成法

40分 NEW



■ 原案監修：皆藤 章 京都大学 大学院 教育学研究科 教授
 風景構成法は、セラピストとの関係性により描かれた風景構成法作品を媒介として、クライエントを理解していこうとするものです。この巻では、心理療法的側面を中心に風景構成法の構造や実際について解説します。

vol.9 箱庭療法

46分 NEW



■ 原案監修：桑原 知子 京都大学 大学院 教育学研究科 教授
 箱庭療法は、砂箱に入れられた砂と玩具を使ってクライエントが表現する箱庭を、セラピストがクライエントの心のこととして捉えようとしています。この巻では、箱庭療法について理論や方法、実際について解説します。

vol.10 遊戯療法

39分 NEW



■ 原案監修：伊藤 良子 学習院大学 文学部 心理学科 教授 / 京都大学 名誉教授
 遊戯療法は、子どもに安心して遊ぶことができる場を提供することで、健康な成長へと向かうように援助していきます。この巻では、遊びの水準によるアセスメントや実際、制限の意味について解説します。

vol.11 家族療法

39分



■ 原案監修：亀口 憲治 国際医療福祉大学 大学院 教授 / 京都大学 名誉教授
 家族療法は、家族を一つのシステムとして捉え、家族システムの関係を見つめ直し修正することで、主訴とされる問題の改善・解決につなげていこうとする療法です。この巻では、システム論を中心に、理論や基本的技法のジョイニング、リフレミング、家族粘土法について解説します。

vol.12 病院臨床

30分 NEW



■ 原案監修：中村 留貴子 東京国際大学 人間社会学部 教授
 病院臨床は、臨床心理士の資格をもつ心理臨床家が医療・保健領域で行う臨床業務です。この巻では、単科精神科病院の場合を例に、臨床心理士の役割やA-Tスプリットなどの専門性、求められる資質などについて解説します。

vol.13 スクールカウンセリング

46分 NEW



■ 原案監修：嘉嶋 領子 かしまえりこ心理室 臨床心理士 / スクールカウンセラー
 スクールカウンセラーは、相談活動や啓発活動、ケースワーク的な働きなど広く活動することが求められる総合臨床家です。この巻では、いじめや不登校、発達障害や保護者支援や教師との連携の実際について、学校現場の様子を交えながらスクールカウンセラーの役割や機能について解説します。

vol.14 保育カウンセリング

40分



■ 原案監修：滝口 俊子 放送大学 名誉教授
 保育カウンセリングは、子どもたちのより良い未来のための心理専門職です。この巻では、保育カウンセリングの理解を深めるために、乳幼児の心身への理解、アセスメント、カウンセリングなど、保育カウンセラーの専門性とその実際について解説します。

vol.15 心理臨床の倫理・研究・訓練

36分 NEW



■ 原案監修：野島 一彦 跡見学園女子大学 教授 / 九州大学 名誉教授
 心理臨床家は、クライエントのプライバシー保護を含めた職業倫理を遵守することが求められます。また、研究や訓練を行い日々研鑽に励むことが重要です。この巻では、心理臨床の倫理・研究・訓練について解説します。

vol.1 心理臨床の対象とアプローチ

40分 NEW



■ 原案監修：倉光 修 東京大学生相談ネットワーク本部 学生相談所 所長 教授
 心理臨床とは、心理的問題に対して、臨床心理学に基づく知識や技法を用いて解決や克服を促進する営みを指しています。この巻では、心理臨床の対象となる心理的問題や、心理的問題の改善・解消を目的とする代表的なアプローチについて解説します。

vol.2 心理臨床の領域

51分 NEW



■ 原案監修：乾 吉佑 専修大学 人間科学部 教授
 心理臨床では、心理学の知見を有した心理職が、福祉、厚生、教育、司法、矯正、産業などの領域で心理学の専門性を活用し、臨床心理学的な支援を行います。この巻では、心理臨床が扱う領域を中心に解説します。

vol.3 心理アセスメント (心理査定)

39分 NEW



■ 原案監修：加藤 志ほ子 帝京大学 文学部 教授
 心理アセスメントは、クライエント理解や治療的かかわりの方針を決定する上で最も重要なプロセスです。この巻では個人への心理アセスメントを中心に、心理アセスメントの構造や定義、実際について解説します。

vol.4 心理療法・カウンセリング

47分 NEW



■ 原案監修：藤原 勝紀 京都大学 名誉教授 / 放送大学 京都学習センター 所長
 心理療法やカウンセリングは、不安や悩みを抱えている人と直接に関わり合うことを通じて、心の問題の解決とそこから新しい生き方を見出していくことをめざす、専門的な相談方法です。この巻では、心理療法・カウンセリングの分類や、全てのアプローチに共通する基本的な方法「面接法」について解説します。

vol.5 認知療法・認知行動療法

48分 NEW



■ 原案監修：大野 裕 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター センター長
 認知療法・認知行動療法は、現実目に向け偏った認知の修正を行うことで、気分をコントロールし適切な行動がとれるように援助していくものです。この巻では、理論や問題解決技法、認知再構成法などについて事例を交えて解説します。

vol.6 臨床動作法 (動作療法)

42分 NEW



■ 原案監修：鶴 光代 東京福祉大学 心理学部 教授 / 秋田大学 名誉教授
 臨床動作法は、日本で生まれた心理援助法です。臨床動作法は動作を手段として心理的援助を行います。この巻では心理的援助を目的とした、臨床動作法の考え方や基本技法、またその意義や留意点について解説します。

vol.7 表現療法 ~MSSMを中心に~

43分 NEW



■ 原案監修：山中 康裕 京都大学 名誉教授 / 京都ヘルメス研究所 所長
 表現療法は、絵画やダンス、詩歌、写真などの芸術活動を通して、クライエントの心理的問題に対して治療的に関わるものをいいます。この巻では、描画を用いた表現療法を中心に表現療法の理論や実際について解説します。